

やすらぎ

第24号

特養住民／野中 ツナ 筆

やすらぎ菜園 今年も始動!

～今年も、ちゃんとなつてけるよ。～



表紙の写真

6月上旬のある晴れた日、デイサービスぶなの園で毎年恒例の野菜の苗植えを行ないました。夏から秋にかけての収穫を楽しみに、そして今年は暑い夏になることを願うように植えました。

社会福祉法人 やすらぎ会 事業所紹介

上右から▽吉田弘美、高橋富子、猿橋フミ、石川康子
下右から▽照井由美子、高橋サメ、高橋みどり、高橋直美



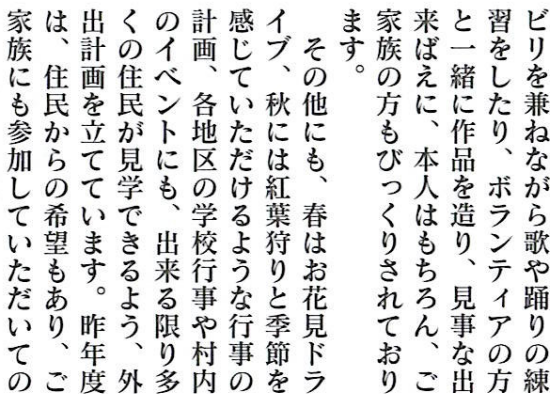
特別養護老人ホームぶなの園
ぶなの園には、入所されている方が五十名、短期入所を利用していらっしゃる方が十名と、常時約六十名の方々が生活されており、施設という限られた中で出来るだけ自宅で過ごされているような環境作りを心がけています。
介護士、看護師、栄養士、ケアマネージャー、相談員とそれぞれ専門の立場から、本人、ご家族と話し合いながら、生活の援助をさせていただきます。
園内では、月初めに「住民懇談会」を開き、その月の予定をお知らせしたり、質問や要望を

上右から▽上中屋敷陽子、田中江美、藤原孝子、近藤富子
下右から▽内記美雪、高橋正広、田中真起子



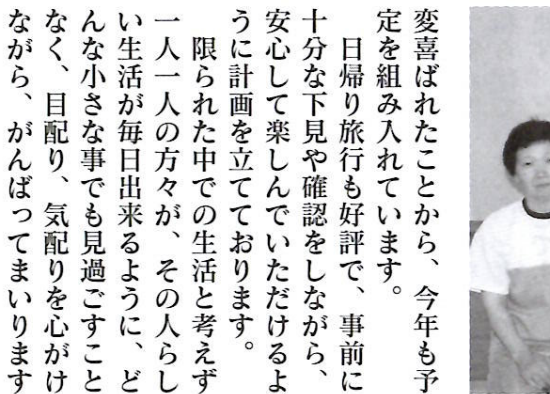
お聞きし、施設長と検討し対処しています。
また、毎月第三日曜日には、園内にある交流スペースで「ホーム喫茶」が村内の婦人会の皆さまのご協力をいただき、行なっております。各地区の老人クラブの方々においでいただき、住民と一緒にカラオケで自慢の唄を競い合ったり、踊りを披露してもらったり、にぎやかに過ごされております。
中でも最大の行事は、やすらぎ会として村内の皆様からのご協力を得ながら行なわれている「夏祭り」と「文化祭」です。

上右から▽村上俊子、高橋渉、高橋俊行、前島正人
下右から▽佐々木孝子、石川進、清水直子、澤田敦子



これらの行事に向けて、リハビリを兼ねながら歌や踊りの練習をしたり、ボランティアの方と一緒に作品を作り、見事な出来ばえに、本人はもちろん、ご家族の方もびっくりされております。
その他にも、春はお花見ドライブ、秋には紅葉狩りと季節を感じていただけるような行事の計画、各地区の学校行事や村内のイベントにも、出来る限り多くの住民が見学できるように、外出計画を立てています。昨年度は、住民からの希望もあり、ご家族にも参加していただいたの

上右から▽高橋千恵子、石川ミミ子、丹波直人、平川綾子
下右から▽高橋恭子、高橋恵梨子、佐々木菜穂子、照井千春、米澤ひろ子



一泊旅行を実施したところ、大変喜ばれたことから、今年も予定を組み入れていきます。
日帰り旅行も好評で、事前に十分な下見や確認をしながら、安心して楽しんでいただけるように計画を立てております。
限られた中で生活と考えると、一人一人の方々が、その人らしい生活が毎日出来るように、どんな小さな事でも見過ごすことなく、目配り、気配りを心がけながら、がんばってまいります。

地域福祉における



やすらぎ会の役割

地域福祉（コミュニティケア）は、「援助を必要としている高齢者や障害者などをできるかぎり地域の中で、在宅福祉サービスをはじめ、地域社会のあらゆる社会資源を活用して提供されるサービス」と考えられている。

やすらぎ会は平成10年から、在宅福祉の3本柱（ホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイ）に加えて、在宅介護支援センター、配食サービス、施設サービスの地域福祉6本柱を受託し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる最低限の総合的サービスを展開しているところである。

平成12年4月の介護保険法施行からは、在宅サービスではホームヘルプサービス、デイサービス、ショートステイの利用者が、施設サービスでは特別養護老人ホームぶなの園の入所者が介護認定を受けて保険給付の対象となっている。また、利用者の立場からケアプランを作成する介護支援専門員（ケアマネジャー）を配置しており、「居宅介護支援事業所」としての指定も受けている。

中山間地域の西和賀には、「少子・高齢化」と「豪雪や地形によるきびしい生活環境」というバリアがある。過疎と高齢化の進展にともなっては、ますます多くの高齢者との共生の道を模索していかなければならない。このような中では、ぶなの園とかたくりの園の2施設は地域住民の共有財産であり、住民の福祉を守り高める場としての役割をもつものである。また、きびしい生活環境の下では産業の振興による雇用の創出が求められている。このような中でやすらぎ会は、福祉産業としての役割の一端を担い、常時70数人の雇用を確保している。

特養ぶなの園は、常時50人の生活介護の専門施設として、高齢者の尊厳性を支える痴呆の人のケアをはじめ「拘束ゼロ」の実践などのほか、「福祉的ターミナルケア」にも及んでいる。デイサービスセンターは通所施設で、送迎、入浴、趣味の創作活動、機能訓練、昼食の提供をしている。在宅介護支援センター、西和賀介護相談室は、在宅で介護を受けている人や介護者の相談を受けたり、福祉サービスの利用の紹介や手続きの代行、介護法の指導などを目的として設置されているものである。

やすらぎ会の職員については、採用、育成、評価、処遇を一体的に考えた人事管理をしている。期待する職員像としては、幅広い知識と情報収集能力をもち、良質なサービスの提供により地域社会の信頼を得られる人材ということになる。「安全、遵法、サービスの質の向上」が、介護経営におけるやすらぎ会の役割でもある。

社会福祉法人 やすらぎ会
理事長 深澤 貞夫

ホームヘルプステーションぶなの園

ホームヘルパーがぶなの園に委託され、今年で7年目となりました。現在、利用者約50名に対しヘルパー2名、パートヘルパー3名の計5名で対応しております。

サービスの内容としては、身体介護と生活援助の二つに分けられます。

- 身体介護には、
- ①入浴介助
 - ②排泄介助
 - ③食事介助
 - ④体位交換
 - ⑤通院時の介助
 - ⑥その他必要な身体介助
- があります。

- 生活援助には、
- ①掃除
 - ②洗濯
 - ③調理
 - ④買い物
 - ⑤その他必要な家事
- があります。

以上が、私どもヘルパーの仕事内容です。

誰もが、住み慣れた地域や家で一生を過ごしたいと望んでいられるのではないかと思います。安全で安心できる生活を続けていただけるよう、他機関、他職種の方々と連携を取り合い、より良いサービスの提供に努めるとともに、ご利用者がご自宅において、その有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう、お手伝いさせていただきます。



高橋裕子 高橋真由美 高橋秋子 高橋紅子

在宅介護支援センター



前島正人 泉川美智子

「支援センターです」この言葉が、おなじみの方もあれば、在宅介護支援センターの名前を今、知った方もあります。なぜなら、高齢の方の暮らしの相談にのることが、主な仕事だからです。

でも、だれでもが満足いくように歳を重ねられるために支援センターは、高齢の方やご家族で悩んでいる心配事を少しでも和らげていきたいと考えております。どんなことでもよいので、お声をかけてやってください。

食の自立支援 配食事業



木村晴久 高橋敏夫 丹波直人

配食サービスは、今年度より食の自立支援の一環となり、新たな制度のもとに沢内村の委託事業とし、365日休みなく配達を実施しております。

ご利用されるにあたりましては、村へ申請された上で認定を受ける必要があります。

- 実施形態 年中無休(規定上、週3回までご利用が可能です。)
- 利用料金 1食350円
- ※週4回を超えた場合は村の補助がないため500円となります。

西和賀介護相談室



佐々木愛子

みなさんは、西和賀介護相談室をご存知ですか。市町村で要支援・要介護と認定された方が、介護保険制度でサービスを利用することができます。その時に、サービス計画を作成できる、やすらぎ会居宅介護支援事業所の名前が、西和賀介護相談室です。

西和賀介護相談室では、寝たきり状態や物忘れなどで常時介護を必要とする方や、家事や身支度などの日常生活に援助が必要な方への自立支援を行っております。在宅で生活を続けていけるよう、心身の状況や希望などにあつたサービスを、ご本人やご家族と一緒に考え、サービス計画をつくらせていただきます。

現在は一人で沢内村内を駆け回っております。見かけた際は、気軽に声をかけてください。また、ご家族やご自分のことで心配なことがありましたらご連絡ください。お手伝いをさせていただきます。

デイサービスセンターぶなの園



泉川世理子 高橋宏明 高橋栄子

デイスサービスセンターぶなの園は、1日の利用定員が10名という少人数でのサービスを行っております。

現在、19名の方が週1回から週6回利用されております。職員は3名で、特養より看護師が毎日交替で1名きております。人間が持つ個性と同様、痴呆の症状も十人十色です。私たち職員は、その状態に合ったサービスを常に心がけることで、利用されるご本人が持っているさまざまな能力が少しでも衰えることなく維持でき、可能な限りご

自宅での生活が継続できるように、個別での援助を行っております。そしてそのことが同時に、ご家族が抱える介護の負担を少しでも軽くするお手伝いができるような、ご本人およびご家族はもちろん、サービスにかかわる方々との関係を大切にし、より良いサービスを目指して、これからも努めさせていただきます。

厨房(委託)

(株)メフオス



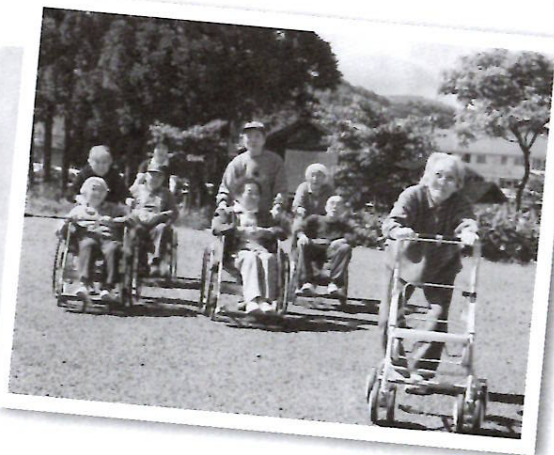
新田和子 高橋英子 田中美希 泉 秋子 近藤タエ子 谷地中あつ子

総務



佐々木 篤 高橋一雄 大澤利幸 新田富子

6月のある日の午後、
梅雨の晴れ間をみでの
外気浴。
「いやあー、ぬくくな
った。外歩くの気持ち
いいなやあ。」



社会福祉法人 やすらぎ会

在宅サービス料金一覧表

(平成16年4月1日現在)

■ 短期入所施設ぶなの園 (短期入所生活介護)

要介護度	基本額	リハビリ加算	合計	利用者負担(一割)	+ 食材費 780 =	一日利用料
要支援	7,970	120	8,090	809		1,589
要介護1	8,410	120	8,530	853		1,633
要介護2	9,120	120	9,240	924		1,704
要介護3	9,820	120	9,940	994		1,774
要介護4	10,530	120	10,650	1,065		1,845
要介護5	11,230	120	11,350	1,135	1,915	

■ デイサービスセンターぶなの園 (痴呆専用型通所介護)

要介護度	基本額	入浴費	送迎費	食事加算	合計	利用者負担(一割)	+ 食材費 350 =	通所一回利用料
要支援	5,330	440	片道470 往復940	390	7,100	710		1,060
要介護1.2	6,300				8,070	807		1,157
要介護3.4.5	8,800				10,570	1,057		1,407

■ デイサービスセンターかたくりの園 (一般型通所介護)

要介護度	基本額	入浴費	送迎費	食事加算	合計	利用者負担(一割)	+ 食材費 350 =	通所一回利用料	
要支援	4,080	一般浴	片道470 往復940	390	一般浴	5,850		585	935
					特別浴	6,060		606	956
要介護1.2	5,060	440 特別浴	片道470 往復940	390	一般浴	6,830		683	1,033
					特別浴	7,040		704	1,054
要介護3.4.5	7,180	650	片道470 往復940	390	一般浴	8,950		895	1,245
					特別浴	9,160		916	1,266

※尚、7月1日より料金が変わります。

■ 訪問介護 (ホームヘルプサービス)

区分	時間 (午前8時~午後6時)	基本額	※沢内村は特別豪雪地帯として、この額より15%高くなります。	加算	合計	自己負担額
身体介護が中心である訪問介護	(1) 所要時間30分未満	2,310		350	2,660	266
	(2) 所要時間30分以上1時間未満	4,020		600	4,620	462
	(3) 所要時間1時間以上1時間半未満	5,840		880	6,720	672
	(4) 以降30分増すごとに	830		120	950	95

区分	時間 (午前8時~午後6時)	基本額	※沢内村は特別豪雪地帯として、この額より15%高くなります。	加算	合計	自己負担額
生活援助が中心である訪問介護	(1) 所要時間30分以上1時間未満	2,080		310	2,390	239
	(2) 所要時間1時間以上1時間半未満	2,910		440	3,350	335
	(3) 以降30分増すごとに	830		120	950	95

※介護保険以外の在宅サービス、沢内村単独サービスについては掲載しておりません。

料金などについて詳しく知りたい方はご遠慮なく

沢内村在宅介護支援センター ☎0120-85-2319までご連絡下さい



高橋章子 泉川 瞳 吉田 操 新田富子
和泉恵子 加藤美代子 梶本明男 高橋浩子
高橋紀子 深沢恵子 米沢 亨 高橋ツヤノ 高橋公男

■ デイサービスセンター (指定通所介護)

デイサービスセンターは、現在80名の方が(一日平均約20名)利用されております。要支援または要介護の状態にある在宅の高齢者が在宅において生活していくために、日常生活における

高齢者生活福祉センターかたくりの園

高齢者生活福祉センターかたくりの園は、平成6年に開設されてから今年で10年になります。昨年12月には温泉が引かれ、利用者の方々に温泉の湯を楽しんでいただけたようになります。

残存機能を維持できるように、通っていたことにより、様々な活動を通じて援助させていただくサービスです。サービス内容としては、送迎、入浴、食事、体操、機能回復訓練等も兼ねたレクリエーション、または、他の高齢者とのコミュニケーション等の社会的なふれあいの提供をさせていただいております。またかたくりの園では、介護保険における通所介護の他、介護保険の対象とならない方が申請によって利用できる、生きがい活動支援通所事業も行なっております。

■ 生活支援ハウス事業

独居及び高齢者世帯の方々で、住宅環境や種々の状況により、自宅での生活に不安のある方に対し、居住機能等を提供することにより、安心して生活が送れるよう支援する事業です。主に利用者に対する各種相談や、各種利用手続きの援助等を行っております。

特別養護老人ホーム ぶなの園 新しい住民ご紹介

平成十六年三月~五月

よろしく
お願いいたします。
(年齢は五月末現在)



4月入居
【和佐内】
佐々木シチさん
(95歳)



4月入居
【川舟】
野中 ツナさん
(82歳)



3月入居
【湯田町】
岩井川トミさん
(80歳)



3月入居
【飯豊】
刈田 キヨさん
(90歳)

特別養護老人ホームの 一日あたりのサービス利用料金 (サービス利用に係る自己負担額)

平成16年4月1日現在

介護度	基本料金	食事代	リハビリ加算
要介護1	677円	780円	12円
要介護2	748円		
要介護3	818円		
要介護4	889円		
要介護5	959円		

- 特別養護老人ホームぶなの園
- デイサービスセンターぶなの園
- 沢内村在宅介護支援センター
- ホームヘルプステーションぶなの園
- 西和賀介護相談室

沢内村大字太田第2地割135番地
電話 0197-85-2322

- 沢内村高齢者生活福祉センター
かたくりの園

沢内村大字大野第17地割140番地1
電話 0197-85-3388



編集後記

今年の夏は暑かったですね。それ以上に、熱く燃えてオリンピックを見ていたのは、私だけでしょうか？

すばらしい日本選手団の活躍でした。私も負けずに頑張るゾ!!

やすらぎ

第25号 平成16年9月25日発行

社会福祉法人やすらぎ会
広報委員会

高橋 宏明 高橋恵梨子
米沢ひろ子 石川ミミ子
高橋 紅子 深沢 恵子

善意

平成16年6月～8月
ありがとうございました
感謝申し上げます

【ご寄付】

・泉川 輝重様

【ご寄贈】

・沢内村商工会青年部様
・刈田 タミエ様 ・高橋 ヨシ様
・沢内村婦人連絡協議会様
・太田婦人会様

【ボランティア等】

・高橋 吉二様 (車椅子等修理)
・どれみの会様 (洗濯たたみ等)
・泉沢婦人会様 (ホーム喫茶)
・太田婦人会様 (ホーム喫茶)
・高橋 昭士・和子様 (唄、踊り披露)



ホーム喫茶のご案内

開店日 10月17日(日)
11月21日(日)
12月19日(日)

ご利用時間 14:00～16:30

場所 ぶなの園 地域交流の場

お待ちしております!

ぶなの園 待機者情報 (平成16年9月20日現在)

①出身地別状況

沢内村 (23名)	秋田県 (1名)
湯田町 (5名)	東京都 (1名)
北上市 (4名)	

②介護度別状況

要介護1 (9名)	要介護4 (7名)
要介護2 (8名)	要介護5 (2名)
要介護3 (8名)	

合計34名

※入所を希望される方は、担当のケアマネージャ及び、ぶなの園までご連絡下さい。

在宅介護のお悩みは

在宅介護支援センター

【電話番号】

にご相談ください。

0120-85-2319 (支援センター直通)

85-2322 (土・日・祝日、夜間対応)

お気軽にどうぞ!

